

外国語スピーキング技能の熟達化： それを支える言語知識とプラクティス(練習)の効果



鈴木 祐一 准教授

(神奈川大学
国際日本学部 国際文化交流学科)



日時： 2022年2月18日(金)

14:00～15:30

会場： 関西大学千里山キャンパス
岩崎記念会館 4階 F401教室

概要：

第二言語習得(SLA)研究では、プラクティス(練習)という言葉は必ずしも肯定的には捉えられていなかった。それは、外国語学習におけるプラクティス＝「単調な機械的な反復作業」というイメージが先行したことによる部分が多い。本講演では、外国語学習におけるプラクティス(繰り返し練習を含む)を新しく捉え直し、どのように外国語習得を最適化し、外国語教育への理解を深めることができるか考える。まず、外国語スピーキング技能の熟達化を支える言語知識として、宣言的知識および手続き的知識・自動化の役割を概観する。そして、熟達化には「繰り返し練習」が重要な役割を果たすことを指摘し、日本人英語学習者を対象とした繰り返しを伴うスピーキング練習に関する実証研究を紹介する。

申込方法

以下の申込先の「こちら」をクリックもしくは、QRコードをお読み取りのうえ、参加申し込みを行ってください。※参加費は無料です。

【申込先】 [こちら](#)をクリックしてください。

【申込〆切】 2022年2月10日(木)



※なお、今後、政府の緊急事態宣言の発令状況や近隣都県等での感染状況によっては、対面からオンライン講演会に変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。また、対面で講演会が実施可能となった場合、希望する参加者には、オンデマンドで講演の録画(講演後一ヶ月間公開)をご覧いただくことも可能です。